

# モルディブ共和国の高校生たちと交流しました



日本政府が実施している交流事業「21世紀東アジア青少年大交流計画（JENESYS2.0：Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youths）」の一環として南アジア地域協力連合（SAARC：South Asian Association for Regional Cooperation）訪日団第六陣のうちモルディブ共和国の高校生23名が、3月14日に本校を訪問し、1、2年生のグローバルスタディ系列の生徒と交流しました。

歓迎セレモニーではモルディブの代表学生による年代別民族衣装の紹介のあと、ダンスや詩の朗読を披露してくれました。その後の交流会ではグループに分かれて交流ディスカッションを行い、お互いの国や文化、習慣について理解を深めました。



↑ 記念品贈呈



↑ 年代別ファッションショー ↑



↑ ダンス



↑ グループディスカッション



↑ 折り紙を使って日本文化紹介



これを機に国際協力や異文化にさらに関心を持ち、コミュニケーションスキルを身につけてほしいと思います。

